

第五十回帝國議會
衆議院

鐵道敷設法中改正法律案(橋本喜造君)
(外五名提出)

(二見港三田間鐵道速成ニ關スル建議案
(多木久米次郎君外一名提出)中國鐵道株式會社所屬鐵道及東京電燈株式會社所屬鐵道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲メ公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

委員會會議錄(筆記)第九回

會議

大正十四年三月十九日(木曜日)午後二時四十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 田中 善立君

理事 石坂 豐一君

理事 土居 通憲君

石塚 三郎君 谷口宇右衛門君

生方 大吉君 木村三四郎君

筒井民次郎君 井出繁三郎君

千葉宮次郎君 工藤十三雄君

古川 清君 西方 利馬君

木戸 豐吉君 井上 利八君

同月十八日委員青柳郁次郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ赤間嘉之吉君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

鐵道政務次官 俵 孫一君

鐵道參與官 古屋 慶隆君

鐵道省建設局長 八田 嘉明君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

中國鐵道株式會社所屬鐵道及東京電燈株式會社所屬鐵道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲メ公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

○田中委員長 是ヨリ開會致シマス、御諮リ致シマスガ、理事青柳郁次郎君ガ辭任サレマシタ、其ノ補闕トシテ赤間嘉之吉君ヲ選舉シタイト思ヒマスガ

御異議ハゴザイマセンカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○田中委員長 御異議ガナイモノト認メマス、赤間君ガ理事ニ當選サレマシタ、ソレデハ前回ニ引續キ政府提出中國鐵道株式會社所屬鐵道及東京電燈株式會社所屬鐵道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲メ公債發行ニ關スル法律案ヲ議題ト致シマス

○生方委員 東京電燈株式會社ニ對シテハ賠償セズトモ宜シイト思ヒマスルガ、政府ガ既ニ契約ヲ結ンダ以上ハ政府ニ同情シテ贊成スルノガ至當デアルト認メマスルガ、賠償價格ノ點ニ於テハ異議ガアリマス

○木村委員 意見ヲ極メル前提トシテ申上ゲマス、吾々ノ意見デハ東京電燈株式會社ノ線路ニ對シテ補償ヲ與フルコトハ、地方鐵道法ニ依ッテ補償ヲ與ヘタノデアルトスレバ同法ノ運用上如何カト思フ、本線開通後直ニ休止シタルハ宜シクナイ、公衆ノ便宜ノ爲メナシタル以上ハ此線ハ利根川ヲ隔テ、一方ニ勢多郡一方ニ群馬郡ノ交通ニ對シテ、本線開通以來直ニ營業ヲ休止シタルハ甚ダシク不便ヲ招イタルデアアル、左岸ヨリハ休止ノ爲ニ橋ヲ越エテ勢多郡ヘ一里以上行カネバナラヌ、本線開通ト同時ニ休止シタルハ公衆ヲ相手ト

スル點ヨリイカスト思フ、此點ヨリ見テモ認可ヲ與ヘタルハ意義ヲナサナイコトニナルト思フ、併々政府當局ノ考ヘデ補償ヲ與フルトスレバ仕方ガナイガ、補償額ガ多額デアアル、澁川沼田間鐵道ノ買收ハ旅客本位ニ在ラスシテ主ナルモノハ沼田奥ノ水力電氣工事ニ貨物ヲ運搬スル目的デアアルカラ從ッテ旅客ノ方面ニ對シテハ放任シテ旅客ノ便益ヲ考ヘナイ、東京電燈ノ買收後民衆ニ不便ヲ與ヘタコトハ甚ダ多イノデアリマス、此點ヨリミテモ否決シタイト思ヒマスルガ、政府ノ威信ニモ關スルコト故否決スルノハ、不可ト思フガ、當局ハ從來ノ方針ヲ改メテ東京電燈ヘノ賠償額ヲ節減シテ補償ヲ爲シ得ルカドウカラ伺ヒタイ

○俵政府委員 只今木村君ヨリ地方ノ狀況ヲ御存ジノ見地ヨリ東電會社ノヤリ方不都合ナリトノ話ハ、當局ハ全部認ムルヲ得ザルモ地方ノ事情ヲ御承知ノ方ノ發言デアアルカラ實際デアリマセウ、其營業休止ニ付テ政府ガ許可ヲ與ヘタルハ結局スルトコロ、地方鐵道法第三十六條「政府ニ於テ地方鐵道ニ接近シ又ハ並行シテ鐵道ヲ敷設シタル爲メ地方鐵道業者ガ其ノ接近シ又ハ並行スル區間ノ營業ヲ繼續スルコト能ハザルニ至リタルトキハ政府ハ其ノ營業廢止ニ因リテ生ズル損失ヲ補償スルコトヲ得」トイフ意味ノ問題ニナル、之レヲ尋常ニ見レバ「營業ヲ繼續スルコト能ハザルニ至リタルトキ」トアルヲ以テ實蹟ニ從ッテ營業繼續不能ト解スルノガ順當デアアル、從來モソウデアッタ、併々此條文ヲ必ズ實蹟ニ依ル營業ノ休止トハ解セヌ、政府ハ實蹟ナクモ營業不能ト認定スレバ、夫レデモ差支ナイト解シテオル事實ハ先日政府委員ノ説明ノ如ク交叉點ノ關係カラシテ其部分營業不能ナルガ故ニ休止シタルデアアル、第三十六條第一項ノ解釋ハ右ノ様ニ考フルモ此ノ爲メ地方民ニ不利益ヲ與ヘタル力交通上不便ヲ與ヘタル事實ハ認メテ居リマス、補償金額ノ算出ハ地方鐵道法第三十一條ヨリ第三十七條ノ算定法ニ明定シテアリマス、併シ此算定法ノ基礎ハ建設費ノ金額幾何ナルヤガ査定ノ餘地トナルノデアアル、デアアルカラ金額ノ査定ニ付テハ只今ノ御趣意ハ尊重シ十分嚴重ナル査定ヲ爲シテ不當ナル多額ノ買收ニアラザル様ニ致シタイト思ヒマス

○木村委員 尙コレハ補償ガ不純デアルト考ヘル、地方鐵道法第三十六條ノ營業ヲ繼續スルコト能ハザルトキトイフノハ事業實施後デナケレバ判リマセン、繼續サシテ其結果ヲ見ルノガ當然

デアルト思フ、私共ノ觀察デハ政府當局ハ認定ニ依ッテ決シマスガ、地方鐵道法ハ嚴格ニ解釋セネバナリマセン、能不能ハ實蹟ニ見テ決スルノガ正シイト思フ、私ガ委員會ニ於テ度々明言致シマシタ通り政府當局ノ補償金額ガ餘リニ多額ニ失シマスルガ故ニ東電買収以來ノ實狀ヲ考慮サレマシテ補償金額ノ減額ニ努力セラレムコトヲ希望致シマス

○井出委員 私ハ地方鐵道法第三十六條ノ解釋ハ俵次官ノ解釋トハ全然異ッテ居リマシテ、木檜君ノ意見ヲ相當デアルト認ムルモノデアリマス、且ツ實際ノ狀況ヲ承リマシテ繼續致シタ上デ休止又ハ廢止スルノガ至當デアルト認ムルノデアリマス、當局ガ事業ノ成績ヲ見ズニ認定ニヨルハ不當ナリト思ヒマスルガ、鐵道當局ニモ同情セナケレバナラナイカラ木檜君ノ意見ニ全然贊成致シマス、

○生方委員 賠償金ニ付テ政府カ算定スルニ當テ參考迄ニ申上ゲマス、電車ノ爲メニ岩本ニ二百キロノ變電所ガアリコレガ電車ノ建設費ノ中ニ含マレテ居リマスルガ、實際ハ電車ハ百キロヲ使用シ餘リ百キロハ沿線ノ全部ニ涉ッテ電燈ヲ供給シテ收益ヲ舉ゲツ、アリマス、電車休止後モ電燈ヲ供給シテ居リマシテ實際ノ建設費ハ半額位ト思ヒマス、政府當局ノ御參考トサレンコトヲ望ミマス

○田中委員長 外ニ御意見ガゴザイマセンケレバ採決ヲ致シマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○田中委員長 ソレデハ滿場一致ヲ以テ原案ヲ可決致シマシタ、今日ハコレデ散會致シマス

午後二時五十五分散會

衆議院鐵道敷設法中改正法律案(橋本喜造君外五名提出)委員會議錄第六回中正誤
頁 段 行
五 二 一 八 「沼田、若松間、鐵道建設速成」ヲ「沼田若松間鐵道建設及速成」ト訂正ス